



～若き心 集まるところ～ No.2

全ての台中生の『心の笑顔』と『成長』のために

校長 力石 裕司

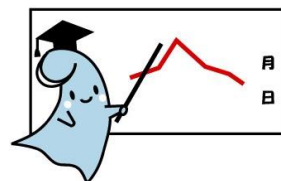
授業参観・懇談会、部活動懇談会へのご参加、ありがとうございました！

4月15日（火）には、授業参観・懇談会、4月21日（月）には部活動懇談会を開催しました。

懇談会は学年別でしたが、はじめに放送で校長からの挨拶とあわせて、昨年度の学校評価アンケートの結果について説明させていただきました。今後も、様々な機会に保護者や地域の皆様の声に耳を傾けながら、本校の教育活動の改善・充実に繋げていきたいと思ひます。

授業参観で、保護者の皆様は何に注目して授業を観られたでしょうか？昔から授業参観といえば、「今度の先生はどんな感じかな？」「自分の子どもは真面目にやっているかな？」などと思ひながら、教室の後方から授業者の姿や子どもの後ろ姿を眺めている光景が当たり前になっています。私たち教職員は、授業研究会や日頃、互いの授業を参観し合うとき、授業者を見るのではなく、教室の前や横から生徒の様子を見ることがよくあります。それは、「授業は生徒たちのもの」という視点で、生徒の姿（表情や変化）からその授業の課題やポイントを見取るためです。

今回は年度はじめでしたので、「中学校は、新しい学年は、どんな先生がどんな授業をするのだろうか？子どもたちはしっかり授業を受けているだろうか・・・」という視点で見ていただけたと思ひますが、今後、オープンスクール期間などで授業を参観していただける機会がありますので、遠慮なく教室の前や横から、生徒たちの表情等に注目して参観してみてください。後ろからでは気づかない新たな発見があるかもしれません。（生徒たちの視線が気になるかもしれませんが、台中生は慣れているので大丈夫です！）



令和7年度生徒総会が行われました

4月24日（木）には、生徒総会が行われました。最後に、私の講評として、裏面の「見つけた！台中生！」で紹介している生徒たちのエピソードも交えながら、身の回りのあらゆる出来事などを、「自分と関わりのあること」として考えて行動することの大切さについて、次のような話をしました。

- 今日の生徒会本部や委員会等の報告や提案など、この鶴が台中に関わりのあることを、「鶴が台中生徒会の一員」として、「自分に関わりのあること」として考えることはできましたか？
- もし皆さんが、「自分には関係ない」と思っただとしたらどうでしょうか？
- これから将来、皆さんは進学したり、就職したり、また、生活する場所も変わるかもしれません。
- 民主主義国家である日本では、誰もが、学校でも、会社でも、地域でも、そして市民や国民としても、自分が所属する様々な組織などの重要な決断事に「参加する権利」があります。しかし、あらゆることを「自分には関係ない」と無関心になることは、その権利を放棄してしまうことに繋がります。
- 多くの人が与えられた権利を放棄すれば、一部の人の考えだけで全てが決められてしまい、その人たちの考えが間違っていれば、学校、地域、会社、国など、集団は間違った方向に進んでいってしまいます。
- 身の回りの出来事を「自分に関わりのあること」として関心を持ち、自分ができることを行動に移せる生徒が増えると、台中がより「生徒一人一人にとって安心・成長できる居場所」になっていくと思ひます。

み だいちゃうせい
見つけた! 台中生!

I found something nice
about DAICHU-SEI!!!



こうちょうしつ わたし せき せいもん ようす み こんねんど がっこう
校長室の私の席からは正門やロータリーの様子がよく見えます。今年度の学校だよりは、ここから
み だいちゃうせい すてき すがた わたし き だいちゃうせい とくとき つた
からこそ見える台中生の素敵な姿など、私が気づいた台中生の“よさ”を時々お伝えしていきます!
せいと みな わたし おも ぜ ひ たんにん せんせい こうちょうしつ ほうこく き
生徒の皆さんも「それは私のことだ!」と思ったら、是非、担任の先生や校長室に報告に来てください!
じゅぎょうさんかん こんだんかい ひ ほごしや かた じてんしゃ と
授業参観・懇談会の日、ロータリーに保護者の方の自転車が停められていました。この日はとても風が
つよ きょうふう たお じてんしゃ み ふくすう せいと ちか じてんしゃ お すがた
強く、強風で倒れてしまった自転車をみた複数の生徒がさりげなく近づき、自転車を起こしている姿が
ありました。また、帰宅するため正門前で信号待ちしていた7組の生徒2人が、正門付近で自転車で転倒
してしまった方に気づき、すぐに走ってきて、立ち上がるのを手助けしている様子も見られました。

どちらも、「当たり前」のことと考える人もいるかもしれませんが、自分のことしか考えず、他人に
むかんしん ひと ふ いま しゃかい だれ しぜん こうどう だいちゃうせい すがた ころあたた
無関心な人が増えてきている今の社会で、誰かのために自然と行動できる台中生のその姿に心温まりま
した。同じように、例えば「誰に対しても自ら進んで挨拶できる、挨拶をしっかりと返せる」、「落ちてい
るゴミをまたいで通り過ぎない」、「年配の方や身体が不自由な方に席を譲る」・・・このような行動は努力
と お す ねんばい かた からだ ふじゆう かた せき ゆず こうどう どりよく
や訓練が必要なのではなく、「相手の存在を認めたり思いやったりする心」があればできることです。こ
んな こうどう しぜん せいと ふ すてき がっこう ちか おも
んな行動が自然にできる生徒が増えたら、もっと素敵な学校に近づいていくのだらうなと思いました。

きょうしつ い
そうだ、教室へ行こう!



じゅぎょう ようす せんせいがた はっしん
授業の様子・先生方のこだわりなどを発信します!

こんねんどだい かいめ ねん くみ すうがく じゅぎょう こんかい ティームティーチング じゅぎょう
今年度第1回目は、1年3組の数学の授業です!今回はT.T.の授業でした。
さんすう ねんせい せいふ かず がいねん りかい けいさん め とお たいけん
算数から数学になったばかりの1年生。正負の数の概念の理解や計算について、ババ抜きを通して体験
させる活動に各班、楽しみながらも集中していました。一見遊びになってしまう活動を充実した「学び」
か せんせい し か ことば すうがくす ふ きたい すてき じゅぎょう じゅぎょう
に変える先生の仕掛けや言葉がけが、数学好きが増えるのではと期待できる素敵な授業でした。授業後に
インタビューを受けてくれた2名の生徒からは、「算数が苦手で数学に不安があったけど、班での活動が楽
しくて、がんばろう」、「スクリーンに映して説明してくれるからわかりやすい」などの感想がありました!

せんせい じゅぎょう 先生の授業へのこだわりは・・・? 『ただ単に問題の答えを導くだけでなく、「なぜそうなるのか?」

「どのように考えて解くのか?」「どこで間違えたのか?」を周りと共有し、自身で振り
かえ じゅぎょう ころ せいと かんが かわ きょうゆう じしん ふ
返ることができる授業を心がけています。生徒たちがじっくり考えることを「面白い」
おも じゅぎょう こんご てんかい だいちゃう ねんめ だいちゃうせい
と思えるような授業を今後も展開していきます! 台中1年目ですが、台中生のために
ガンガンいきます!』

授業の様子の写真
が入ります。

きょうとうせんせい ことし はな ふじだな あわ むらさきいろ はな
教頭先生のつぶやき・・・ 今年は、フジの花がきれいに咲き、藤棚からたくさんの淡い紫色の花
が垂れ下がっています。藤の花言葉は、「優しさ」「歓迎」・・・新入生や新たな職員を優しく迎えてく
れているようです。本校では、保護者会のボランティアや地域のボランティアの方々、施設業務員や学校
きょうむいん おお ひと すこ あか は せつぎょうむいん がっこう
業務員など、多くの人の、「少しでも明るく、晴れやかな気持ちのよい学校生活を送れるように」との
思いに支えられて、季節ごとの花に彩られた学校になっています。教職員、生徒、保護者・・・本校
にかか すべ ひと かんきょう あたりまえ おも かんしゃ きもち
に関わる全ての人たちが、この環境を“当たり前”と思わず、感謝の気持ちをもてるといいですね。